

泉区制 30 周年記念誌

1986～2016

これからも住み続けたいまち・泉



泉区制 30 周年記念事業実行委員会

はじめに

昭和 61 年に戸塚区から分区して発足した泉区は、平成 28 年 11 月 3 日に区制施行 30 周年を迎えました。「泉区」の名前の由来は、「泉が湧き出るように若い力を生み出し、未来に向けて発展する区」であることを願って、公募で選ばれました。30 年の歩みの中で、長後街道の拡幅や環状 4 号線の開通、相鉄いずみ野線と市営地下鉄の延伸など交通基盤の充実が進み、それに合わせて市街地が広がりました。さらに、区制 10 周年記念事業の一環として、平成 8 年に現在の泉区総合庁舎が竣工したほか、多くの区民利用施設の整備も進みました。その一方で、市街地の近くにも、まとまりのある樹林や農地などの緑が多く広がっていることも泉区の特徴です。また河川改修に合わせて、遊水地や親水拠点が整備され、憩いの場としての水辺の空間も、泉区らしい風景となっています。

平成 28 年 1 月から、泉区制 30 周年記念事業実行委員会では、地域・行政が連携して様々な記念事業を実施しました。このたび、区制 30 周年記念事業を記録するとともに、区の歩みや、街並み、昔の写真などを織り交ぜた記念誌を刊行しました。ご高覧いただきますようお願いいたします。

泉区制 30 周年記念ロゴマーク



泉区制 30周年記念 平成28年

ロゴマークは、泉区のマスコットキャラクター「いっずん」が、泉区制 30 周年を祝うイメージを表しています。背景は、緑豊かな泉区の特徴として「葉」を表現しており、30 周年にちなんで、周囲の凹凸は 30 枚となっています。泉区に縁のあるアニメーションディレクターの伊藤有壱氏に依頼し、作成しました。

もくじ

・ 泉区制 30 周年記念事業実行委員会委員長・副委員長あいさつ、泉区長あいさつ	2
・ 区政功労者表彰 受賞者紹介	3
・ 泉区制 30 周年記念事業 記録Ⅰ～実行委員会実施事業	5
・ 平成 28 年に供用を開始した施設	10
・ 泉区制 30 周年記念事業 記録Ⅱ～各地域・各種団体実施事業	11
・ 『広報よこはま泉区版』区制 30 周年連載記事	15
・ 「写真で綴る泉区」	17
・ 泉区の風景 ～泉区魅力発見フォトコンテスト受賞作品	21
・ 泉区の概要、泉区の歩み	23
・ 泉区制 30 周年記念事業実行委員会名簿	25
・ 泉区制 30 周年記念事業 協賛企業・団体一覧	26



泉区制 30 周年記念事業実行委員会
委員長

日並 勇

泉区制 30 周年、おめでとうございます。

私が泉区（当時は戸塚区）に移り住んでから 45 年になります。当時は路線バスで戸塚駅に行かなければ鉄道に乗れず、雨の日は長靴を履いて通勤しました。初めての土地に不安で一杯でしたが、ご近所の方も市外からの転入が多く、すぐにうち解けました。泉区のもつ風土といいますか、私たちを受け入れてくれた暖かさに包まれて無事に子育てを終えることができました。

今では、泉区内に 9 つの駅ができ、人口も 15 万人を超えています。私と同じような気持ちで泉区制 30 周年を迎え、心よりおめでとう、ここに住んでよかったと思っておられる方が多いと思います。

さて、この記念事業を行うにあたり、協賛金をお願いしたところ、快くご協力いただき、目標額を超えることができました。厚くお礼申し上げます。

「子どもたちが受け継ぐふるさと、みんなで守るふるさと、みんなで創るふるさと」、これからもお互いに絆を深め、助け合っていきましょう。

結びに、実行委員をはじめ関係の皆さま、各記念事業にご参加いただいた多くの区民の皆さまに深く敬意を表し祝辞といたします。



泉区制 30 周年記念事業実行委員会
副委員長

大貫 芳夫

富士山の雄姿を見ることができる、水と緑の豊かな泉区が誕生して、早いもので 30 周年を迎えることができました。これもひとえに、お住まいになられている区民の皆さまの温かい心とご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

30 周年を記念して、区役所、地域、各種団体等で、多彩な行事が展開されました。それぞれの行事の中からも、周年の歩みの重さがひしひしと感ずることができました。お子さんからお年寄りまで、泉区に住んで良かったと皆さまが感じになられながら、交流と親睦を深めていただき、明日に繋いでいただいたことと思います。

少子高齢化の現象は今後ますます強まっていくことと思います。将来を担う子どもさんが泉区をふる里として成長し、地域で活躍していただくことを大いに期待しています。

次の 40 周年、50 周年に向かって泉区がますます発展することを願っています。区民の皆さまのご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。

区民の皆さまには、日ごろから区政の推進にあたりご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。また、平成 28 年は、数々の区制 30 周年記念行事も盛況のうちに終わることができました。実行委員会をはじめとして事業の運営にご協力いただいた皆さま、各記念事業にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

泉区役所では、より多くの方に「この泉区に住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるまちを目指して、これからも施策を進めてまいります。引き続き、皆さまからのお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

泉区長 下村 直



区政功労者表彰 受賞者紹介

平成 28 年 11 月 3 日に行われた泉区制 30 周年記念式典で、区政功労者として表彰された 6 団体・3 人を紹介します。



いこいの家

開設：平成 21 年

高齢者の孤独化防止に見守りと支え合いの地域活動拠点として、45 人のボランティアにより運営されています。赤ちゃんから高齢者まで幅広い利用者が立ち寄り、泉区内では地域で運営している唯一の常設サロンです。



泉管弦楽団

活動開始：平成 6 年

平成 6 年、前身の泉室内合奏団として音楽愛好家 10 人足らずで結成したアマチュア楽団です。主に緑園地域交流センターで練習。平成 9 年、泉管弦楽団に改名しました。演奏者 60 人あまりの市民オーケストラとして年 2 回、泉公会堂で入場料 500 円の定期演奏会を開催しています。



いずみ歌舞伎保存会

発足：平成 7 年

区制 10 周年を機に、泉区で活躍した農村歌舞伎を現代に蘇よみがえらせようという地域住民の熱い思いから旗揚げしました。伝統芸能としての歌舞伎の保存・継承・普及に力を入れ、次世代の育成にも取り組んでいます。



和泉っ子歌舞伎（和泉小学校）

活動開始：平成 13 年

和泉小学校の 6 年生が、いずみ歌舞伎保存会の協力を得て、泉区の伝統文化である「いずみ歌舞伎」の体験学習を行うとともに、中和田中学校区チャリティーコンサートへの出演を通じて、地域の伝統文化の保存・伝承に貢献しています。



岡津太鼓

発足：平成 9 年

現在は約 60 人が所属。「創作太鼓」も取り入れ、区外でのイベントにも出演しています。横浜港に入出港する外国客船歓送迎イベントでの演奏も多く、日本文化を発信しています。



中田小学校マーチングバンド

活動開始：昭和 57 年

地域のこども会の鼓笛隊から楽器の寄贈を受け、特別音楽クラブ（鼓笛隊）として活動を開始しました。12 年連続でマーチング全国大会・小学校大編成の部に出場し、平成 28 年に 11 回目の金賞受賞。多くの地域行事への参加を通じて、地域貢献に寄与しています。



なかまる さだあき
中丸 定昭 さん

泉保護司会長として更生保護活動に多大な貢献をされたほか、泉交通安全協会や戸塚間税会などでもご尽力いただいています。自ら操縦するヘリコプターからの撮影記録は、学校や官公庁等に提供されるとともに地域情報紙などを通じて、広く区民に親しまれています。



にしがや やす ひで
西ヶ谷 保秀 さん

元 泉区連合自治会町内会長会 会長

在任期間：泉区連合自治会町内会長会 会長

平成 19 年 5 月～平成 23 年 5 月

泉区社会福祉協議会 会長

平成 18 年 5 月～平成 27 年 5 月

開港 150 周年記念事業の実施、泉区民ふれあいまつりの立ち上げ、深谷通信所の返還対策協議会設立など、長年にわたり区政の発展に寄与し多大なご尽力をいただいています。



はやかわ ひでき
早川 秀樹 さん

多文化まちづくり工房 代表

設立：平成 12 年

外国籍等住民が多数居住する県営いちょう団地で、日本語教室や学習補習教室の運営、生活相談などの支援を行っています。外国籍等住民の居場所を設け、地域に新たなつながりをつくりだしています。

泉区制 30 周年記念式典

昭和 61 年に戸塚区から分区により泉区が誕生し 30 周年を迎えたことを祝して、平成 28 年 11 月 3 日に記念式典を開催しました。



実行委員会委員長挨拶

日時	平成 28 年 11 月 3 日 (木・祝) 11 時 00 分～13 時 10 分
場所	横浜市泉公会堂 講堂 (ホール)
参加者	約 400 人
内容	オープニング ・太鼓演奏 (岡津太鼓) 第一部：式典 ・実行委員会委員長・区長挨拶 ・区政功労者表彰 第二部：コンサート ・今田勝トリオ ジャズコンサート



区政功労者表彰



今田勝トリオ ジャズコンサート

平成 28 年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

区民の健康意識の向上を図るため、株式会社かんぽ生命等が主催する「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を開催しました。



ラジオ体操の様子①

日時	平成 28 年 7 月 28 日 (木) 6 時 00 分～7 時 10 分
場所	横浜市立中和田中学校グラウンド
参加者	約 1,650 人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・歌の練習、準備体操 ・みんなの体操会 ・ラジオ放送 ～NHKラジオ第1で全国放送 ・ポイント レッスン



ラジオ体操の様子②



ラジオ体操の様子③

泉区子どもアドベンチャー

～来て見て体験してみよう！泉区役所オープンデー～

区役所の仕事や施策、泉区のことを知る機会として、また、区役所や関連施設の仕事を通じて働くことや体験することを目的として泉区子どもアドベンチャーを開催しました。



区役所 1 階区民ホール

日時	平成 28 年 8 月 17・18 日（水・木） 10 時 00 分～15 時 00 分
場所	泉区役所
参加者	約 800 人（うち小中学生約 500 人）
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんについて知ろう！ ・いずみキッズ工作塾 ・マイナンバーカードの顔認証システムを使ってみよう！ ・ヨコハマ 3 R 夢プランを学ぼう！ ・税金を知ろう！税のしくみと使いみち ・楽しく、正しい、手洗いをしよう！ ・クイズ合戦！！ 区役所あるあるにチャレンジ！ ・ミステリーツアー 区役所秘密探検隊 ・保険のしくみを知ろう！ ・「にんちしょうサポーター」になろう！ など



楽しく学ぶ 防犯・交通安全



家にもいるかも！？身近な害虫を見てみよう！



見て、着て、揺れて、消防署を体験しよう！！



はたらくくるま（泉土木事務所）

旧深谷通信所跡地中央広場オープン記念イベント

～きて！みて！あそんで！はらっぱで空の広さを体感しよう！！

平成 26 年 6 月末に返還された旧深谷通信所跡地に開設した中央広場において、広場開設及び区制 30 周年を記念する区民参加型のイベントを開催しました。



開会式

日時	平成 28 年 10 月 2 日（日） 10 時 00 分～15 時 00 分
場所	旧深谷通信所跡地中央広場
参加者	約 6,000 人
内容	<p>【ステージイベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園、小中学校、地域団体などによる演目（11 団体） <p>【ブース出展・出店】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体・企業などによる PR・飲食ブース（12 団体） <p>【アトラクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ S L、エアボールなどを設置



ステージイベント



泉区民音頭 演舞



遊具で遊ぶ子どもたち



ミニ S L

かもめパークへ行ってみよう

～セリエ A と同じイタリア製の人工芝に触れてみよう～

泉区内にある神奈川県サッカー協会フットボールセンター（愛称：かもめパーク）を活用して、泉区サッカー連盟をはじめ様々な地域団体等の協力のもと、区民参加型のイベントを開催しました。



サッカー教室

日時	平成 28 年 11 月 27 日（日） 10 時 00 分～14 時 00 分
場所	神奈川県サッカー協会フットボールセンター（愛称：かもめパーク）
参加者	約 2,000 人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・元 J リーガー水内猛さんトークショー ・ふれあいサッカー（ミニゲーム） ・バブルサッカー ・キックターゲット ・キックスピードコンテスト ・PK 選手権 など



サッカー教室



バブルサッカー



「トリコロールマーメイズ」パフォーマンス



キックターゲット

泉区散策ガイド「水と緑と歴史の散歩道」の改訂発行

泉区のさまざまな魅力・地域資源を歩きながら体験していただくため、平成16年3月発行の泉区散策ガイド「水と緑と歴史の散歩道」を改訂しました。



題名	泉区散策ガイド「水と緑と歴史の散歩道」
体裁	A4判カラー、28ページ
発行部数	3,000部
発行時期	平成28年11月
内容	<ul style="list-style-type: none"> 鎌倉道・日蓮ゆかりのコース 暎の母・ほしのや道コース 泉小次郎親衛・殿墓・天王森コース など10の散策コース 泉区の古道、泉区の歴史など

平成28年に供用を開始した施設

泉中央公園（再整備）

広場の拡張や、施設（トイレ、パーゴラ、園路など）の更新、樹木の剪定などにより、より使いやすく明るい公園になりました。



工事期間	平成27年10月～28年3月	
供用開始	平成28年3月30日(水)	
完成記念式典	日時	平成28年4月3日(日) 10時00分～10時30分
	内容	記念植樹 など

赤坂橋（架替）

新しい橋の開通により、歩道の拡幅整備や右折レーンが設置されるなどして、交差点が改良されました。



事業期間	平成13年度～30年度	
供用開始	平成28年6月30日(木)	
開通記念式典	日時	平成28年6月29日(水) 14時00分～15時00分
	内容	テープカット、小学生参加による渡り初め など

いずみ野地域ケアプラザ

地域の福祉・保健に関する活動の支援や、身近な相談の場として整備しており、泉区で6か所目の地域ケアプラザです。



開設	平成28年10月1日(土)
開所式	平成28年9月28日(水)
施設内容	相談室、地域ケアルーム、多目的ホール、調理室、ボランティアルームなど
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ①福祉・保健の相談・支援 ②地域活動・交流 ③地域包括ケアシステムの構築

泉区制 30 周年記念事業 記録Ⅱ

各地域・各種団体 実施事業

泉区制 30 周年を記念して、区内の各地域で様々な催事が行われました。その一部を紹介します。



新橋連合自治会 30 周年記念式典
平成 28 年 5 月 29 日



上飯田連合自治会・上飯田地区社会福祉協議会
設立 30 周年記念式 平成 28 年 6 月 4 日



しらゆり連合自治会 納涼盆踊り大会
平成 28 年 7 月 30 日



下和泉連合町内会 サマーフェスティバル
平成 28 年 8 月 6 日



緑園連合自治会 夏祭り
平成 28 年 8 月 6 日



中田連合自治会 サマーフェスティバル
平成 28 年 8 月 27 日



いちょう団地連合自治会 いちょう団地まつり
平成 28 年 10 月 1～2 日



和泉北部連合自治会 30 周年記念イベント
平成 28 年 10 月 15 日



富士見が丘連合自治会 連合まつり
連合社協 30 周年記念式典 平成 28 年 10 月 16 日



中川連合町内会 中川ふれあいまつり
平成 28 年 11 月 5～6 日



和泉中央連合自治会 和泉中央地区ふるさとまつり
平成 28 年 11 月 13 日



上飯田団地連合自治会 団地ふれあいまつり
平成 28 年 11 月 20 日



泉区社会福祉協議会 社会福祉大会
平成 28 年 2 月 27 日



泉区障害福祉自立支援協議会 シンポジウム
平成 28 年 3 月 6 日



泉区青少年指導員協議会 泉区青少年フェスティバル
平成 28 年 3 月 13 日



泉伝統文化保存会 太鼓お囃子フェスティバル
平成 28 年 6 月 19 日



泉区スポーツ推進委員 全員研修会
平成 28 年 7 月 3 日



泉区食生活等改善推進委員会 食育講演会
平成 28 年 9 月 30 日



泉区シニアクラブ連合会
 泉区シニアスポーツの祭典
 平成 28 年 10 月 22 日



泉区文化振興委員会 泉区民文化祭
 平成 28 年 10 月 24 日～11 月 6 日



泉区商店街連合会 スタンプラリー抽選会
 (泉区民ふれあいまつり)
 平成 28 年 11 月 3 日



泉区体育協会 設立 30 周年記念式典
 平成 28 年 11 月 20 日



泉区保健活動推進委員会 健康ウォーキング講座
 平成 28 年 11 月 30 日



泉区民生委員児童委員協議会
 委員委嘱状伝達式
 平成 28 年 12 月 1 日

区制30周年記念 新春座談会

今年の十一月三日で泉区が誕生して30年を迎えます。そこで、泉区制30周年記念事業実行委員会の日並勇委員長と大貫芳夫副委員長に、下村直泉区長が、泉区誕生やこれからの泉区に思うことをお聞きしました。

泉区誕生を振り返って

日並 泉区が誕生して、いよいよ30年となりますね。大貫 そうですね。戸塚区が三つに分かれて泉区が誕生した時は、示された区境で昔からの関係が分断されてしまつてはいないかと、地域の人たちも動揺され反対意見もありました。

でも、意見交換を重ねる中で、新しい区で一緒にやっていこうと決めてからの動きは早かったですね。

日並 以前は長後街道が片側1車線で渋滞がひどくて、区役所がある戸塚駅に行く時も、雨が降るとバスが進まず、踊場から戸塚まで、今の地下鉄1駅分を歩いていたものです。分区分後、湘南台まで相模鉄道と市営地下鉄がつながり鉄道網が充実したのが街の発展には大きかったと思います。

今、泉区には九つもの駅がありますからね。

大貫 改めて、泉区が誕生して良かったと思っています。自宅の近くに地区センターやケアプラザなどがあるというのは大事なことですね。本当に住みやすくなったのだと思います。

歴史が息つき、人々のつながりが生まれる街

日並 泉区には歴史ある寺や神社などが多数あります。古くからの伝統的行事やお祭りも区内各地に残っています。泉区の誇りだと感じます。

大貫 お祭りにも自治会など地域の団体が協力しているのが泉区らしいですね。模擬店の出店に参加しているところが多いですし、新しい住民も、一緒に楽しんでいるのが特徴だと思っています。

日並 泉区には、新しい住民を受け入れる土壌があります。



大貫 芳夫さん
平成23年5月～25年9月 泉区連合自治会町内会長
平成27年5月～ 泉区社会福祉協議会会長

大貫 地域の運動会など、子どもたちが参加できる行事も多く、そのおかげで子どもたち同士が仲良くなり、親が古くからの住民だと新しい住民とは関係なくなりますね。

日並 そのようなつながりがあるからこそ、福祉に対しても熱心で、歳をとられた人の居場所づくりや障がいのある人の施設など、幅広く活動が広がっていると思います。

また、泉区は仙台市泉区とサッカー、ソフトボール、バレーボールなどの親善試合や、中田地区で宮城県登米市中田町の物産展が開催されるなど、他都市との交流が行



日並 勇さん
平成20年4月～ 和泉中央連合自治会会長
平成27年5月～ 泉区連合自治会町内会長

私以外の市から引越してきましたが、温かく迎えていただきました。居心地の良さを感じています。

地域の温かさで底力

大貫 大貫副委員長のように先祖の代から住まわれている人と、日並委員長のように泉区外から来られた人との融和が気持ち良くてできている、素晴らしい街だと感じています。



下村 直
平成25年4月～ 泉区長

わけています。区長 このような取組はとかく行政が旗振りをしていかなものですが、自主的に地域の皆さんが行っているところが素晴らしいことだと強く感じています。

これからの泉区に思うこと

日並 市街化調整区域を見直す作業が進んでいるようですが、都市化が進むとまた新しい泉区が見えてくるのかなと思います。

大貫 発展する可能性といえば、深谷通信所も長年の念願で返還が実現したわけで、すでに跡地利用はできない状況かもしれませんが、花と緑であふれた皆さんが集える場所になればよいと期待しています。

日並 泉区の課題としては、道路と河川の整備が重要だと思います。将来のためにも引き続きお願いしたいことです。

区長 皆さんが待ち望んでいらっしゃる都市計画道路や通学路、河川の整備などを進めていくことで、その形をしっかりと見せていきたいと思っています。

日並 子どもたちが「心のふるさと」がここだと胸を張って言えるように、泉区をこれからますます良い街にしていかなければいけないと考えています。

区長 地域の皆さんと一緒に積み重ねてきた30周年を契機として、これからも共に泉区を発展させていきたいと思っています。

本日ありがとうございました。



泉区制30周年～泉区の市街地の変遷～

区政推進課 3階307窓口

市では、昭和40年代の高度経済成長期に市街地が急速に拡大し、人口が急増しました。51年に相鉄いずみ野線が二保川駅からいずみ野駅まで開通し、沿線では区画整理事業による宅地化が進みました。60年に市の人口は300万人に迫る規模となり、現在の泉区と栄区を含む戸塚区は、45万人を有するマンモス区となりました。泉区は61年に戸塚区から分区分して誕生しました。その後、いずみ野線のいずみ野駅から湘南台駅までの延伸、湘南台駅での市営地下鉄線との乗り入れなど、交通利便性が向上し、泉区ではさらに宅地化が進みました。

泉区の土地利用の特徴

- 市街化調整区域の割合は18区中最も高い。(泉区:48.7% 市平均:24.0%)
 - 平成20年の時点では
 - 住宅地の割合が高く、32.0%を占める。
 - 樹林地・農地は26.0%と、市平均15.4%と比較して高い状況にある。
- ※計画的な市街地形成を図るため、市街化を抑制すべき区域

土地利用の変遷



『広報よこはま泉区版』平成28年2月号より

泉区制30周年

昭和61年(1986年)の分区分当時の出来事を振り返りました。

区政推進課 3階307窓口

昭和61年(1986年)11月3日
泉区誕生

平成8年(1996年)11月3日
泉区誕生から10年

平成18年(2006年)11月3日
泉区誕生から20年



みんなの
アイデアから
生まれました!

プロフィール

名前……いっさん
性別……なし
誕生日……11月3日
住まい……泉区の水辺
口癖……語尾に「ずん」をつける
イメージ・顔⇒泉、水
目・口・足⇒泉区の緑
胴体⇒泉区の花「あやめ」

- 昭和58年(1983年) みなとみらい21事業着手
- 昭和60年(1985年) 市の人口が300万人を突破
- 昭和61年(1986年) 泉区・栄区誕生、緑区役所北部支所開設
- 昭和62年(1987年) 横浜市営地下鉄、舞岡-戸塚間が開通
- 平成元年(1989年) 市政100周年、開港130周年 横浜ベイブリッジ開通

- 平成6年(1994年) 横浜市中央図書館オープン 青葉区・都筑区が誕生し18区となる
- 平成8年(1996年) 泉区総合庁舎完成
- 平成11年(1999年) よこはま動物園(ズーラシア)開園 横浜市営地下鉄、戸塚-湘南台間が開通 相鉄いずみ野線、湘南台まで延伸

- 平成17年(2005年) 横浜市コールセンター全市での受付開始
- 平成18年(2006年) 市の人口が360万人を突破 環状4号線の区内全線開通
- 平成19年(2007年) 区の木「サクラ」「キンモクセイ」「ハナミズキ」「アジサイ」「コムラサキ」及び「モミジ」を制定

企画調整係 ☎800-2331 ☎800-2505

『広報よこはま泉区版』平成28年3月号より

「写真で綴る泉区」区民提供写真

泉区制 30 周年を迎えるにあたり、泉区で撮影された昔の写真の提供を呼びかけたところ、区民の皆さまから多くの写真をご提供いただきました。ここでは、泉区役所が保存してきた写真とあわせ、貴重な写真の一部をご紹介します。



現中和田南小学校付近 農作業の様子
1948（昭和 23）年頃撮影



現中和田南小学校付近 戸塚行きバス
1953（昭和 28）年頃撮影



飯田三柱神社 どんど焼き
1956（昭和 31）年 1 月撮影



立場交差点北側付近
1958（昭和 33）年撮影



長後街道（中和田小学校前付近）
撮影時期不明



白百合愛児園（中田東）
撮影時期不明



長後街道（現中田駅付近）
1966（昭和41）年頃撮影



現和泉遊水地付近
1970（昭和45）年7月頃撮影



長後街道（中和田小学校前付近）
1973（昭和48）年9月撮影



領家地区 宅地造成中
1984（昭和59）年頃撮影



泉区役所 泉区発足記念式典
1986（昭和61）年11月3日撮影
※ビデオ作品から画像化



地藏原の水辺 オープニング記念イベント
1994（平成6）年5月撮影
※ビデオ作品から画像化



ゆめが丘駅（建設中）
1997（平成9）年3月撮影



長後街道（谷戸入口付近）
1998（平成10）年頃撮影

「写真で綴る泉区」区役所所蔵写真



和泉川右岸から現泉区役所所在地を望む。 1974（昭和49）年3月撮影



第1回泉区民まつり 1986（昭和61）年11月撮影



上飯田町 どんど焼き 1987（昭和62）年1月撮影



長後街道（現中田駅付近） 1987（昭和62）年3月撮影



旧「いずみ野フォント」 1987（昭和62）年3月撮影



緑園都市駅付近 1987（昭和62）年4月撮影



立場 旧神奈中バス車庫 1987（昭和62）年4月撮影



弥生台 権太坂和泉線付近 1987（昭和62）年4月撮影



領家中学校付近 1987（昭和62）年11月撮影



旧中和田消防出張所 1987（昭和62）年撮影



旧泉区役所庁舎 1990（平成2）年2月撮影



葛野小学校前 1991（平成3）年撮影



泉区役所仮庁舎 1996（平成8）年撮影



中田中央公園野球場開場式 2001（平成13）年4月撮影



FIFA W杯パブリックビューイング 2002（平成14）年6月撮影

泉区の風景

泉区魅力発見フォトコンテストは平成26年6月から27年5月にかけて実施し、泉区内で撮影された写真を募集しました。季節を彩る花々、地域行事やお祭りの風景、雄大な富士山など、皆さまが日常の中で見つけた泉区の「それぞれの季節・それぞれの地域の魅力」を収めた写真をご応募いただきました。

「泉区魅力発見フォトコンテスト（夏秋期）」受賞作品



最優秀賞 かかしに見入る
撮影場所：天王森泉公園前



優秀賞 秋の稲刈りと市営地下鉄
和泉川沿い



優秀賞 富士山の夕やけ
ひなた山バス停

地区別優秀賞（12点）



ゆめが丘の夕焼け
下飯田町



翡翠さんの食事
境川遊水地公園



緑のしなやかさ
天王森泉公園



和泉川で鴨の水遊び
和泉川親水広場



日曜日の朝
いずみ中央駅付近



水辺でひとときを
地蔵原の水辺



第19回いずみ歌舞伎公演
泉公会堂



ウコン畑と初冠雪の富士
泉警察署付近



歴史に残す深谷通信所
旧深谷通信所



哀愁のベンチ
しらゆり公園



まほろばアジサイロード
集いのまほろば



街路樹は秋の気配
緑園五丁目

「泉区魅力発見フォトコンテスト（冬春期）」受賞作品



最優秀賞 降り注ぐピンクのベール
撮影場所：岡津町西林寺



優秀賞 種まき前の畑は一気に春
ゆめが丘駅周辺



優秀賞
幸せの桜道
和泉遊水地



審査員特別賞 冬の朝
旧深谷通信所

地区別優秀賞（12点）



荒業帰山式
上飯田町本興寺



新緑
和泉川沿い



春の訪れ
和泉町宝心寺



入学式の朝
地藏原の水辺



へりまでとどけ
和泉遊水地



楽しいいのぼり
和泉遊水地



朝焼けに染まる富士山
和泉町 5957 付近



片隅の春
和泉川主水分橋付近



春の夕日富士に沈む
旧深谷通信所



長屋門の春
中丸家長屋門



夜桜
弥生台駅



花水木の咲く通り
緑園六丁目

泉区の概要

泉区は横浜市の南西部に位置し、水と緑に恵まれた区です。面積の約半分が市街化調整区域で、富士山や丹沢の山々を望む樹林地や農地などの緑が多く残っており、和泉川、阿久和川などの4つの河川や湧水など豊富な水資源にも恵まれています。区内に9つの鉄道駅を有し、道路や市民利用施設の整備も着実に進んでいるほか、相鉄いずみ野線の東京直通運転も計画されるなど発展を続けています。

統計でみる現代の泉区

1 人口など

(1) 人口 (H28. 10. 1 現在)

153,715 人 (男 75,218 人、女 78,497 人)

(2) 世帯数 (H28. 10. 1 現在)

61,176 世帯

(3) 平均年齢 (H28. 1. 1 現在)

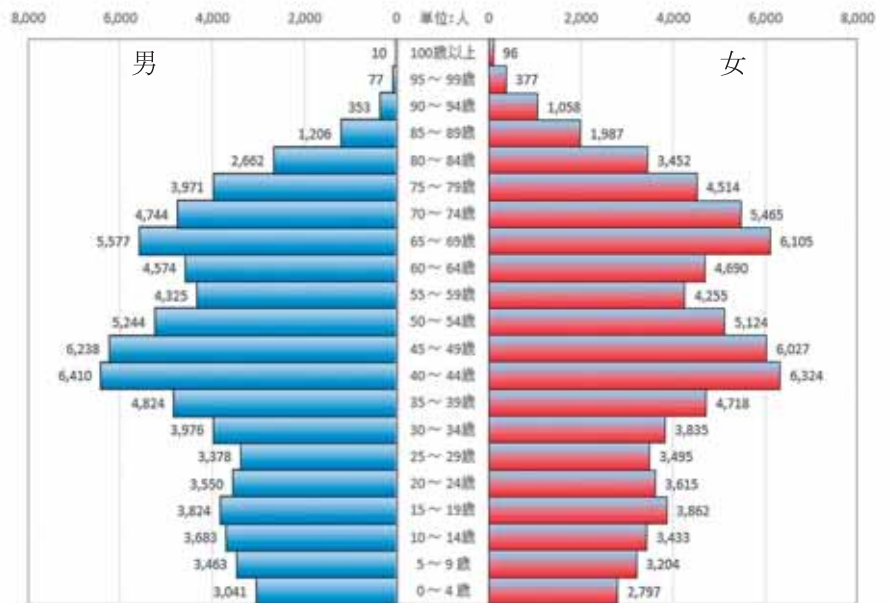
46.51 歳 (男 45.27 歳、女 47.71 歳)

(4) 高齢化率 (65 歳以上人口比、H28. 1. 1 現在)

27.1% (男 24.7%、女 29.4%)

(5) 年齢・男女別人口 (H28. 1. 1 現在)

右グラフのとおり



2 面積 (H28. 10. 1 現在)

23.56km²

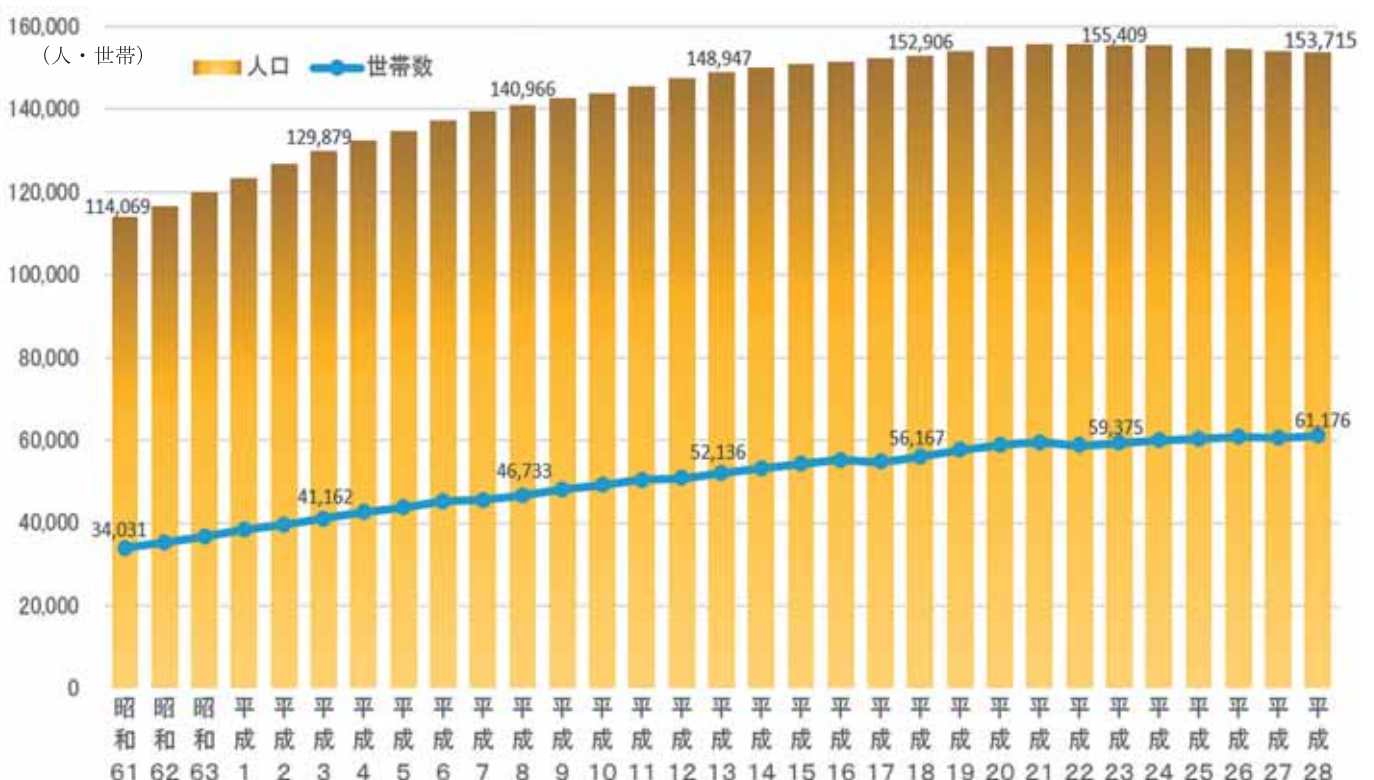
(うち、市街化区域：12.0km²、市街化調整区域：11.5km²、いずれも平成26年度末現在)

3 人口密度 (H28. 10. 1 現在)

6,524 人/km²

4 人口・世帯数の推移 (昭和61年～平成28年)

昭和61年のみ11月3日(分区日)現在、他の年は10月1日現在



泉区の歩み

	西暦	年号	主な出来事
旧鎌倉郡	1878	明治 11	郡区町村編成法により鎌倉郡となる。
	1889	明治 22	市制・町村制施行により、中和田村（中田・和泉・上飯田・下飯田）、中川村（岡津、阿久和など）が発足
	1914	大正 3	戸塚から長後までの新道が開通（現在の横浜伊勢原線）
	1926	大正 15	戸塚の不動坂から阿久和までの県道が開通（現在の瀬谷柏尾線）
	1932	昭和 7	旅客機夜間飛行用の航空灯台が和泉町横根に設置（1944年撤去）
旧戸塚区	1939	昭和 14	中和田村、中川村などが鎌倉郡から横浜市に編入、戸塚区が発足
	1947	昭和 22	旧中和田村役場庁舎に戸塚区役所中和田地区事務所を設置
	1951	昭和 26	中和田の地区事務所を廃止し、戸塚区役所中和田出張所が開設
	1952	昭和 27	中川の地区事務所を廃止し、戸塚区役所中川吏員派出所が開設
	1969	昭和 44	戸塚区から瀬谷区が分区
	1976	昭和 51	相鉄いずみ野線が開通（二俣川～いずみ野）
	1977	昭和 52	中和田出張所を廃止し、中和田支所が開設
	1984	昭和 59	「横浜市戸塚区の再編成に関する条例」が市会で議決
	1985	昭和 60	新区名「泉区」選定
	1986	昭和 61	泉区仮庁舎が現在地に完成
泉区	1986	昭和 61	泉区発足（11月3日）
	1987	昭和 62	泉区シンボルマークを制定
	1989	平成元	老人福祉センター「泉寿荘」が開所
			泉図書館が開館
	1990	平成 2	相鉄いずみ野線が延伸（いずみ野～いずみ中央）
	1991	平成 3	泉公会堂が開館
			こどもログハウス「げんきっこ」が開館
	1992	平成 4	区の花「あやめ」を制定
			泉スポーツセンターが開館
	1993	平成 5	泉区民文化センター「テアトルフォンテ」が開館
	1996	平成 8	泉区総合庁舎が開所
	1999	平成 11	相鉄いずみ野線が延伸（いずみ中央～湘南台）
			横浜市営地下鉄が延伸（戸塚～湘南台）
	2000	平成 12	南西部夜間急病センターが開所
	2005	平成 17	権太坂和泉線（和泉地区）が開通
	2006	平成 18	環状4号線（下飯田地区）が開通
2007	平成 19	区マスコットキャラクター「いっずん」が誕生	
		区の木「サクラ」「キンモクセイ」「ハナミズキ」「アジサイ」「コムラサキ」「モミジ」を制定	
2011	平成 23	横浜伊勢原線（戸塚区戸塚町～泉区上飯田町）が全線開通	
2014	平成 26	旧深谷通信所が返還	
2016	平成 28	泉区制 30 周年	

泉区制 30 周年記念事業実行委員会名簿

(敬称略)

○ 委員

委員長	和泉中央連合自治会 会長	日並 勇
副委員長	泉区社会福祉協議会 会長	大貫 芳夫
会計	中川連合町内会 会長	小泉 正彦
会計監査	富士見が丘連合自治会 会長	菊川 久義
会計監査	泉区商店街連合会 会長	青木 籌之
	中田連合自治会 会長	望月 榮
	しらゆり連合自治会 会長	林 純弘
	新橋連合自治会 会長	横山 和夫
	上飯田団地連合自治会 会長	佐野 瞳
	上飯田連合自治会 会長	馬場 勝己
	いちょう団地連合自治会 会長	八木 幸雄
	緑園連合自治会 会長	八谷 道紀
	下和泉連合町内会 会長	久野 毅 (平成 28 年 5 月～)
	同	佐藤 俊男 (～平成 28 年 4 月)
	和泉北部連合自治会 会長	成澤 誠 (平成 28 年 5 月～)
	同	新井 永郎 (～平成 28 年 3 月)
	泉区スポーツ推進委員連絡協議会 会長	伊藤 廣幸
	泉区青少年指導員協議会 会長	青木 日出男
	泉区民生委員児童委員協議会 会長	石井 マサ子 (平成 28 年 12 月～)
	同	内藤 義幸 (～平成 28 年 11 月)
	泉区体育協会 会長	石塚 武夫
	泉区文化振興委員会 委員長	下村 幸子
	泉伝統文化保存会 会長	伊藤 好男 (平成 28 年 5 月～)
	同	榎下 貫治 (～平成 28 年 5 月)
	泉区保健活動推進委員会 会長	若林 澄子 (平成 28 年 4 月～)
	同	白幡 純子 (～平成 28 年 4 月)
	泉区食生活等改善推進委員会 会長	大久保 誠
	泉区障害福祉自立支援協議会 会長	伊東 宏信
	泉区シニアクラブ連合会 会長	江口 隆人

○ 顧問

横浜市議員	梶村 充
横浜市議員	源波 正保
横浜市議員	麓 理恵
横浜市議員	横山 勇太郎
神奈川県議会議員	松本 清
神奈川県議会議員	田中 信次

○ 参与

元泉区連合自治会町内会長会会長	西ヶ谷 保秀
泉警察署長	則次 誠二郎 (平成 28 年 9 月～)
同	平山 紀朗 (～平成 28 年 9 月)
泉区長	下村 直

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 合資会社青木商店 | 立場中央商店会 |
| 株式会社麻生設備工業所 | NPO法人ちょこっといずみ |
| いしかわ幼稚園 | テルウェル東日本株式会社神奈川支店 |
| 泉ヶ丘幼稚園 | 株式会社東京アド |
| 泉区更生保護女性会 | 東京ガスライフバル横浜戸塚 |
| 泉区シニアクラブ連合会 | 東京電力パワーグリッド藤沢支社 |
| 泉区商店街連合会 | 公益社団法人戸塚法人会泉連合 |
| 泉区舞踊協会 | 有限会社トユダモータース |
| 泉区文化振興委員会 | 中川連合町内会 |
| 泉警察署 | 中田連合自治会 |
| 泉歯科医師会 | 日本郵便株式会社横浜泉郵便局 |
| 和泉中央連合自治会 | 富士見が丘連合自治会 |
| 和泉北部連合自治会 | 特定非営利活動法人ぶどうの樹 |
| 泉保護司会 | 平和幼稚園 |
| いちよう団地連合自治会 | 株式会社三井住友銀行いずみ野支店 |
| 株式会社イワサキ | 有限会社門馬工務店 |
| NPO法人 s e a | 焼肉モーリー |
| 有限会社大貫商事 | 社会福祉法人雄飛会特別養護老人ホーム相生荘 |
| 有限会社小川エステート | 株式会社ユマニティ |
| ガールスカウト神奈川県第100団 | 横浜泉ライオンズクラブ |
| 神奈川県行政書士会戸塚支部 | 横浜泉ロータリークラブ |
| 神奈川中央交通株式会社 | 横浜銀行和泉支店 |
| 神奈川土建一般労働組合横浜戸塚支部 | 一般社団法人横浜建設業協会泉区会 |
| 上飯田団地連合自治会 | 一般社団法人横浜市泉区医師会 |
| 上飯田連合自治会 | 横浜市泉スポーツセンター |
| 坂本建設株式会社 | 公益社団法人横浜市幼稚園協会泉支部 |
| J A 横浜 | 横浜信用金庫和泉支店 |
| 下和泉連合町内会 | 横浜信用金庫いずみ中央支店 |
| 株式会社湘南ワイパーサプライ | 有限会社横浜体育クラブ |
| しらゆり連合自治会 | 横浜油材株式会社 |
| 新橋西自治会 | 四ツ谷町内会 |
| 新橋連合自治会 | ラーメンショップいずみ中央店・岡津店 |
| 相鉄グループ | リョーコーホーム株式会社 |
| 有限会社大秀企画 | 緑園連合自治会 |
| 株式会社橘 | |

2017（平成 29）年 3 月発行

発行：泉区制 30 周年記念事業実行委員会

編集：泉区役所

〒245-0016 横浜市泉区和泉町 4636-2

（事務局：区政推進課 TEL 045-800-2337）

表紙の写真は平成 26～27 年「泉区魅力発見フォトコンテスト」の受賞作品の中から掲載させていただきました。